平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月11日

上場会社名　株式会社 ラピーヌ　　上場取引所　東
コード番号　8143　URL　http://www.lapine.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 市川　雅邦
問合せ先責任者 (役職名) 社長室長　(氏名) 尾崎　史照　TEL 06-6358-2256

四半期報告書提出予定日　平成25年10月15日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第2四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	5,382	―	△52	―	△47	―	△6	―
25年2月期第2四半期	5,748	△0.5	35	△40.4	12	△67.3	18	―

(注)包括利益　26年2月期第2四半期　40百万円　(―%)　25年2月期第2四半期　△27百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第2四半期	△0.27	―
25年2月期第2四半期	0.73	0.73

(注)平成25年2月期より、決算期を毎年3月20日から毎年2月末日に変更しております。これに伴い、平成26年2月期第2四半期(平成25年3月1日から平成25年8月31日まで)と比較対象となる平成25年2月期第2四半期(平成24年3月21日から平成24年9月20日まで)の期間が異なるため、平成26年2月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
また、.平成26年2月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、四半期純損失が計上されているため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第2四半期	11,947	7,308	61.0
25年2月期	11,916	7,450	62.5

(参考) 自己資本　26年2月期第2四半期　7,292百万円　25年2月期　7,441百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	―	0.00	―	2.00	2.00
26年2月期	―	0.00			
26年2月期(予想)			―	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 2月期の連結業績予想(平成25年 3月 1日～平成26年 2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,800	―	240	―	220	―	160	―	6.80

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無
(注)平成25年2月期は、決算期変更により11ヵ月8日間の変則決算となっておりますので、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年2月期2Q	27,670,642 株	25年2月期	27,670,642 株
② 期末自己株式数	26年2月期2Q	4,396,135 株	25年2月期	2,895,961 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年2月期2Q	23,522,608 株	25年2月期2Q	25,322,060 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
（６）セグメント情報等 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済環境は、政府の積極的な経済政策や日銀による大胆な金融緩和政策などによるデフレ脱却と成長促進への期待感から、円高是正や株式市場の好転が進み、企業の民間設備投資が下げ止まるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループが属するアパレル業界におきましては、景気の回復に向けた期待感や株高傾向を受けた資産効果を背景に一部ラグジュアリーブランド等の高額帯商品需要が上向くなど明るさが見え始めた一方で、個人所得環境の改善遅れから消費全体の回復には至らない状況が続き、当社グループを取り巻く経営環境は依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画「NL2015」に掲げる商品企画・生産・販売全ての事業活動のバリューアップとコストコントロールによる効率化を継続して推進し、卸売事業の収益改善と小売事業の拡大、財務体質強化実現に向けた取り組みに努めてまいりました。

しかしながら、当第２四半期連結累計期間の業績は、売上高は53億82百万円となり、損益面におきましては、本年４月12日開示の業績見通しは確保しましたものの、営業損益は52百万円の損失、経常損益は47百万円の損失となり、四半期純損益は6百万円の純損失となりました。

セグメント別の業績の概要は次のとおりであります。

＜卸売事業＞

ブランドグループ別商品部・販売部一体の事業部制組織による機動性を活かし、専門店、百貨店それぞれお得意先毎の特性に合わせた営業活動を推し進めるとともに、消費者ニーズをとらえた魅力的な新商品開発に注力してまいりましたが、消費者の買い控え傾向に加え、春先の不安定な天候や夏場の異常高温などの影響から正価販売が伸び悩み、当第２四半期連結累計期間の卸売事業の売上高は42億43百万円、営業損益は41百万円の損失となりました。

＜小売事業＞

当社子会社の株式会社ベルラピカが運営する婦人服・婦人雑貨小売店「ベルミラン」やセレクトショップ「ラグライア」、当社直営店のセレクトショップ「パッキア」や、直輸入レザーコレクションを取り扱う「m0851」など店舗毎の立地や特性に合わせた商品品揃えや効果的な販売促進活動、接客技術の向上などに努め、既存顧客の満足度向上並びに新規顧客の獲得を通じて採算性・収益性向上に取り組んでまいりました。なお、当第２四半期連結累計期間に当社の直営店１店、株式会社ベルラピカの直営店２店を出店し、同期間末の店舗数は合計で39店舗となっております。

その結果、当第２四半期連結累計期間の小売事業の売上高は11億38百万円となりましたものの、営業損益は1百万円の損失となりました。

なお、当社は前連結会計年度より決算期を３月20日から２月末日に変更しております。これに伴い、当第２四半期連結累計期間（平成25年３月１日から平成25年８月31日まで）は、比較対象となる平成25年２月期第２四半期連結累計期間（平成24年３月21日から平成24年９月20日まで）と期間が異なることから、業績に関する比較は記載しておりません。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ31百万円増加し、119億47百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少1億81百万円があった反面、現金及び預金の増加1億22百万円、商品及び製品の増加86百万円があったことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億72百万円増加し、46億38百万円となりました。これは主に、社債の減少60百万円があった反面、長期借入金の増加1億93百万円があったことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億41百万円減少し、73億8百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期利益4百万円となりましたが、たな卸資産の増加87百万円等の支出があった反面、売上債権の減少1億81百万円等の収入により、1億33百万円の収入となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の取得による支出1億1百万円があった反面、投資有価証券の売却による収入1億94百万円等により、47百万円の収入となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入4億50百万円があった反面、長期借入金の返済による支出2億56百万円、自己株式の取得による支出1億39百万円等により、58百万円の支出となりました。

この結果、現金及び現金同等物の当四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末に比べて1億22百万円増加して、15億60百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間の経営成績は、本年４月12日公表の業績予想に対し、売上高は微減ながら概ね当初の予想どおりとなり、損益面に関しましては、損失ではありますが当初の予想数値から改善いたしました。その詳細は、本日公表の「平成26年２月期第２四半期連結累計期間業績予想と実績との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、平成26年２月期通期の連結業績予想につきましては、当社グループを取り巻く環境を踏まえ、本年４月12日公表の業績予想数値から変更しておりません。今後の動向により計画との大きな乖離が発生し、その結果、業績予想に修正が必要と判断された場合は、速やかに公表いたします。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年２月28日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年８月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,438,780	1,560,788
受取手形及び売掛金	1,497,450	1,315,954
商品及び製品	2,082,702	2,169,237
仕掛品	280,637	263,583
原材料及び貯蔵品	48,194	65,964
繰延税金資産	156,249	159,953
その他	148,464	170,188
貸倒引当金	△2,400	△2,130
流動資産合計	5,650,078	5,703,539
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,415,286	1,385,390
機械装置及び運搬具（純額）	27,558	26,917
土地	3,341,243	3,341,243
その他（純額）	97,221	89,791
有形固定資産合計	4,881,309	4,843,342
無形固定資産		
その他	22,167	22,178
無形固定資産合計	22,167	22,178
投資その他の資産		
投資有価証券	582,281	599,451
差入保証金	700,170	699,915
その他	161,987	161,019
貸倒引当金	△81,970	△81,971
投資その他の資産合計	1,362,469	1,378,414
固定資産合計	6,265,947	6,243,935
資産合計	11,916,025	11,947,475

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年２月28日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年８月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	871,380	870,435
1年内返済予定の長期借入金	474,784	560,984
1年内償還予定の社債	120,000	120,000
未払金	446,964	447,302
未払費用	47,617	48,874
未払法人税等	31,778	29,977
返品調整引当金	93,700	96,400
ポイント引当金	20,137	20,021
その他	81,085	105,483
流動負債合計	2,187,447	2,299,477
固定負債		
社債	60,000	－
長期借入金	1,856,074	1,962,932
退職給付引当金	173,722	178,779
資産除去債務	64,648	67,260
その他	123,982	130,103
固定負債合計	2,278,427	2,339,075
負債合計	4,465,875	4,638,552
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,354,021	4,354,021
資本剰余金	2,021,434	2,021,378
利益剰余金	1,357,077	1,301,172
自己株式	△397,351	△536,778
株主資本合計	7,335,181	7,139,794
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	105,124	151,013
繰延ヘッジ損益	1,264	1,858
その他の包括利益累計額合計	106,389	152,871
新株予約権	8,580	16,256
純資産合計	7,450,150	7,308,922
負債純資産合計	11,916,025	11,947,475

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年３月21日 至　平成24年９月20日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年３月１日 至　平成25年８月31日）
売上高	5,748,241	5,382,808
売上原価	3,303,632	2,991,465
売上総利益	2,444,609	2,391,343
販売費及び一般管理費	2,409,321	2,443,564
営業利益又は営業損失（△）	35,288	△52,221
営業外収益		
受取利息	248	2,712
受取配当金	7,513	7,162
為替差益	―	12,997
受取保険金	7,500	―
生命保険配当金	6,677	512
その他	9,138	10,780
営業外収益合計	31,078	34,165
営業外費用		
支払利息	37,983	22,224
為替差損	12,223	―
その他	3,581	7,489
営業外費用合計	53,788	29,713
経常利益又は経常損失（△）	12,578	△47,769
特別利益		
投資有価証券売却益	5,465	55,310
特別利益合計	5,465	55,310
特別損失		
固定資産除売却損	2,533	654
投資有価証券評価損	161	―
減損損失	278	1,285
事業所閉鎖損失	0	1,457
その他	9	―
特別損失合計	2,983	3,397
税金等調整前四半期純利益	15,060	4,143
法人税、住民税及び事業税	10,560	13,932
法人税等調整額	△13,894	△3,433
法人税等合計	△3,334	10,498
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	18,395	△6,355
四半期純利益又は四半期純損失（△）	18,395	△6,355

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年３月21日 至　平成24年９月20日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年３月１日 至　平成25年８月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	18,395	△6,355
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△45,524	45,888
繰延ヘッジ損益	△329	593
その他の包括利益合計	△45,854	46,482
四半期包括利益	△27,458	40,127
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△27,458	40,127
少数株主に係る四半期包括利益	―	―

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年３月21日 至　平成24年９月20日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年３月１日 至　平成25年８月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	15,060	4,143
減価償却費	73,449	75,035
減損損失	278	1,285
固定資産除売却損益（△は益）	2,533	654
事業所閉鎖損失	0	1,457
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△500	△269
返品調整引当金の増減額（△は減少）	29,700	2,700
退職給付引当金の増減額（△は減少）	29,637	5,056
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△103,953	－
ポイント引当金の増減額（△は減少）	△2,013	△116
受取利息及び受取配当金	△7,762	△9,875
支払利息	37,983	22,224
投資有価証券売却損益（△は益）	△5,456	△55,310
投資有価証券評価損益（△は益）	161	－
売上債権の増減額（△は増加）	△50,105	181,496
たな卸資産の増減額（△は増加）	96,426	△87,252
仕入債務の増減額（△は減少）	119,242	△945
未払消費税等の増減額（△は減少）	△7,964	△30,885
その他	33,612	57,060
小計	260,331	166,459
利息及び配当金の受取額	7,762	9,556
利息の支払額	△42,689	△22,791
法人税等の支払額	△20,663	△19,521
営業活動によるキャッシュ・フロー	204,741	133,703
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△111,151	△43,544
有形固定資産の売却による収入	－	34
無形固定資産の取得による支出	－	△2,002
投資有価証券の取得による支出	△2,986	△101,228
投資有価証券の売却による収入	23,780	194,924
差入保証金の増減額（△は増加）	43,110	255
その他	△8,337	△1,321
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55,585	47,117
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	700,000	－
長期借入れによる収入	600,000	450,000
長期借入金の返済による支出	△66,314	△256,942
社債の償還による支出	△560,000	△60,000
自己株式の取得による支出	△479	△139,610
配当金の支払額	△50,227	△48,210
その他	△3,938	△4,050
財務活動によるキャッシュ・フロー	619,039	△58,813
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	768,195	122,007
現金及び現金同等物の期首残高	2,558,780	1,438,780
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,326,975	1,560,788

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成25年４月16日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この取得などにより、自己株式は当第２四半期連結累計期間において139,426千円増加し、当第２四半期連結会計期間末において536,778千円となっております。

（６）セグメント情報等

（セグメント情報）

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成24年３月21日　至　平成24年９月20日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他	調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）
	卸売事業	小売事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	4,690,149	1,058,091	5,748,241	－	－	5,748,241
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－
計	4,690,149	1,058,091	5,748,241	－	－	5,748,241
セグメント利益	31,663	3,624	35,288	－	－	35,288

（注）　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

重要性が乏しいため記載を省略しております。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成25年３月１日　至　平成25年８月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	卸売事業	小売事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	4,243,748	1,138,112	5,381,861	947	－	5,382,808
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－
計	4,243,748	1,138,112	5,381,861	947	－	5,382,808
セグメント損失（△）	△41,588	△1,989	△43,577	△8,644	－	△52,221

（注）１　「その他」の区分は、「ラピーヌ夢ファーム株式会社」にかかる金額であります。

２　セグメント損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

重要性が乏しいため記載を省略しております。